要　旨

試験委託者

環境庁

表　　題

モルホリンのオオミジンコ(*Daphnia magna*)に対する急性遊泳阻害試験

試験番号

91767

試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン No.202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験及び繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

1) 被験物質：　モルホリン
2) 試験生物：　オオミジンコ(*Daphnia magna*)
3) 生 物 数：　20頭／1試験区(1連に付き5頭で1試験区20頭)
4) 暴露期間：　48時間
5) 暴露方式：　止水式
6) 試験濃度：　300、150、75.0、37.5、18.8 mg/L(公比：2.0)及び対照区
7) 連　　数：　1試験区に付き4連
8) 試験液量：　1容器(1連)に付き200 mL
9) 試験水温：　20±1℃
10) 照　　明：　室内光、16時間明／8時間暗
11) 試験液中の被験物質の分析：　ガスクロマトグラフィー(GC)
(暴露開始時、暴露終了時)

結　　果

1) 24時間暴露後の結果
24時間半数遊泳阻害濃度(EiC50)＝118 mg/L
(95%信頼限界：75.0 ～ 150 mg/L)
2) 48時間暴露後の結果
48時間半数遊泳阻害濃度(EiC50)＝44.5 mg/L
(95%信頼限界：37.8 ～ 52.6 mg/L)
最大無作用濃度(NOECi)＝18.8 mg/L
100%阻害最低濃度＝150 mg/L
(上記濃度は、全て設定値に基づく値)